

会 議 の 要 旨 (議 事 録)

会 議 の 名 称	第1回 鳥栖市まち・ひと・しごと創生有識者会議		
開 催 日 時	令和3年10月20日(水)	開 催 場 所	鳥栖市役所2階第1会議室
出 席 者 数	委員 8人 事務局 5人	傍 聴 人 数	0人
議 題	1. 開 会 2. 委嘱状の交付 3. 第2期“鳥栖発”創生総合戦略の進捗等について 4. その他		
配 布 資 料	【資料1】会議次第 【資料2】まち・ひと・しごと創生基本方針2021について 【資料3】新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金について 【資料4】第2期“鳥栖発”創生総合戦略の進捗状況について 【資料5】鳥栖市及び周辺自治体の人口動向について		
所 管 課	(課名) 総合政策課	(電話番号)	85-3511

第1回鳥栖市まち・ひと・しごと創生有識者会議 議事録

1 開会

事務局（総合政策課長）

2 委嘱状の交付

3 “鳥栖発”創生総合戦略の進捗等について

議題1 まち・ひと・しごと創生基本方針 2021 について

議題2 新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金について

（事務局） 国のまち・ひと・しごと創生基本方針 2021 及び鳥栖市の新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金について説明。

（戸田会長） 「転職なき移住」の推進による東京一極集の是正し地方創生を目指す上で大きな後押しになる制度で、鳥栖市にも大いに関係するところだと思うので、活用を検討したい。

（芹田委員） 移住支援金の制度上は、移住先住居が賃貸なのか持ち家なのかは要件になっているのか。賃貸も対象となるのであれば、転出のおそれはないのか。

（事務局） 一年以内に転出した場合は全額返還等の縛りがある。今回申請いただいた2組に関しては、いずれも未就学児がいる若い世帯で、鳥栖市に住宅を取得されている。鳥栖を選んだ理由としては、地方での仕事や子育てを考えたとき、自分達の出身地と会社の拠点がある福岡市と、両方へのアクセスが良いからと聞いている。

（芹田委員） 住宅を取得される方が増えるのは、将来的にも鳥栖で生活されることが見込め非常にいいことだと思う。

（服部委員） 小さいお子さんがいる家庭でテレワークする場合、騒ぐ子を連れてお母さんが外に出る必要があり、子育て支援センターが終了する午後3時以降お母さんと子どもが街をさまようことになるという。この先テレワークを進めていくためにも、子育て支援センターの時間の延長や、テレワーク用のオフィス確保を検討して欲しい。

（事務局） おっしゃるとおりコワーキングスペース等の需要は増えていると聞いている。ただし業種によってはテレワーク環境が厳格に決められているところがある。

（徳淵委員） 佐賀市が九州で一番テレワークについての取組みが進んでいることが紹介されていた。本市においてまちなかのフリーWi-Fi環境についての取組みはどう考えているのか。

（事務局） 新鳥栖駅の観光案内所に、観光客向けに設置している。テレワーカー向けへの予定は今のところない。公共Wi-Fiについては、従来はインバウンド対策としての考え方が主流であり、テレワーカー目線ではなかった。テレワーク用であればセキュリティの問題もあるため、まちなかでの開放ではなく、限られた空間での利用になっていくのではと考えている。嬉野市や武雄市ではテレワーク環境を整えた建物に企業のオフィスを呼び込む取組みがなされている。

（戸田会長） 観光客とビジネスで用途が違うので、求められる回線容量等も違ってくる。

（事務局） まちなかでWi-Fi利用をどこまで公共で担うべきかについては議論の余地がある。

(徳淵委員) サンメッセや図書館での整備の計画もないのか。

(事務局) 高校生が勉強するためにW i - F i を、という要望も議会から出ている。アフターコロナやD X化の流れを踏まえ、新庁舎も含めたところで、担当課において考え方を整理しているところ。

(芹田委員) 研修会もオンラインとリアルのハイブリッド開催が多くなっている。会議室にW i - F i 環境があれば、東京の講師と繋ぐことができる等、色々な可能性が広がる。お金の出どころについては観光に対してなのか、テレワークに対してなのかと紐付けの必要があるのだろうが、いずれにせよ、人が集まる公共施設にW i - F i 環境を整備することにはかなり優位性があると思う。実際佐賀市で会議等をするとどこでもW i - F i がつながり便利なので、人を呼び込むことに繋がるのでは。

(江崎委員) 未就学児を連れて移住される場合、子どもの預け先があるかを心配されると思うが、優先的に保育所や幼稚園に入所できるということはあるのか。

(事務局) 確かに移住を希望される方には子どもの預け先を心配される方が多い。相談をいただいて、鳥栖市に転入する前から子育て支援コーディネーターに繋ぐ対応をしている。

議題 3 第 2 期 “鳥栖発” 創生総合戦略の進捗状況について

議題 4 鳥栖市及び周辺自治体の人口動向について

(事務局) 第 2 期 “鳥栖発” 創生総合戦略における KPI の達成状況について最新の実績値を反映させた一覧表によって説明。また、鳥栖市と周辺自治体の人口動向について、令和 2 年国勢調査の速報値を用いた資料を用いて説明し、人口増加が続く福岡市から、住宅取得等のタイミングで周辺地域への人口が再移動している傾向があることを共有した。

(戸田会長) 人口増加の伸び率が鈍化していることについて、分析はできているのか。

(事務局) 一番は住宅の受け皿の減少が要因と考えている。これまで弥生が丘、あさひ新町等への転入が総人口を押し上げていたが、そうした地域が埋まってきており、現在は小規模なミニ開発がメインとなっている。

(戸田会長) 工業用地の受け皿と似たような話になっていると感じる。需要はあっても供給が良い形でできていないということで、政策的にも何か考えられるところだと思うがどうか。

(事務局) 全国的にも特異な人口増の動きを示す地域に近接している。福岡市への人口集中は今後も続くと見込まれ、鳥栖市としては再移動の候補地として選択肢の上位に食い込めるようアピールすることと、具体的に受け皿を確保していく施策を両輪で進めていく必要がある。問題意識を持って検討しているところで、土地の高度利用化、市街化区域の拡大、民間の力の活用等を考えていく必要がある。一方昼夜間人口比率で見ると、鳥栖市の昼間人口は約 1 1 0 % となっている。住宅開発と合わせてしごとづくりも継続して行っていく。

(戸田会長) 早くしないとチャンスを逃すことになる。スピーディに進めていただきたい。

(芹田委員) 空き家対策について聞きたい。弥生が丘小学校は一時期生徒数 1, 0 0 0 人を超えていたが今は減少していると聞いた。急激に人口が増えると、その年代が抜けた後、高齢化が大変な地域になるおそれがある。まちなかの空き家対策ができていると、う

まく循環がなされていくのでは。

(事務局) 国の空き家対策補助は、近隣に危険が及ぶような危険な空き家の除去が目的であり、空き家をどう活用をするかについてまで定めていない。また、家主が入院していて取り壊せない等、様々なケースがある。鳥栖市の空き家は中心市街地と周辺集落に多く、高度利用すべきところに空き家がある状態である。どう活用していくかについては担当課で検討中。

人口の伸びが鈍化してはいるものの、2020年も25～39歳の転入が1,473人となっている等、ある程度新陳代謝が上手くいっているのではないかと思われる。一時的に弥生が丘、蔵上といった地域にリバウンドがあるかもしれないが、合わせて企業誘致、しごとづくりも実施して、単なるベッドタウンにしない取り組みが鳥栖市に必要なと思っている。

(重松委員) 定住人口の受け皿強化ということに関連し、市街化調整区域の50戸連たん制度についてお尋ねしたい。令和2年度の実績が0件0戸となっている。江島町は既に対象となっているが、養父町や旭地区などで進まないのは、何かネックになっているのか。

(事務局) 令和2年度については0件だが、令和元年度については2件の申請があり、33件の住宅供給に繋がっている。50戸連たん制度については国からの通達があり、浸水想定区域では運用してはいけないことになった。よって鳥栖市南部の地域においては、スペースがあっても対象にできないという状況になっている。養父町は浸水想定区域ではないので、地元の中で話し合っていたいただいていると聞いている。

(江崎委員) 鳥栖市は非常に歪な形の都市計画になっている。それを再度見直す努力をした方がいいのではないか。せっかく麓駅や肥前旭駅といった駅もありながら、その周辺が市街化調整区域となっておりもったいない。昭和48年に線引きが実施されたが、その当時と現在の土地所有者ではかなり意識が違っているので、見直しを検討してほしい。また、福岡市からの移住を推進することについて、小郡市等と比べた時に「佐賀県だから」ということで選ばれないことがある。佐賀県の福岡県にはない魅力を積極的にアピールしては。交通の便がいいことで逆に周辺地域に人口が流れている面がある。

(服部委員) 他の地域から来られたお母さんから、子育て支援センターは多くて嬉しいが、ぱっと見の印象で公園が少ないため、遊びに行くなら佐賀市や福岡県に行くという声も聞かれる。見た目はとても大事なので、ぱっと見て「すごい」と思ってもらえるように、駅前の中央公園をモニュメント的に整備してもいいのでは。全体的に遊具が少なく、遊具が最近整備された田代公園には新しく来た人はなかなか行き着かない。ぜひ中央公園を整えてほしい。

4 その他

(事務局) 年度末に第2回目を開催する予定。会議日程については、事務局から改めてご連絡したい。